

広島市民オーケストラ 第26回 定期演奏会

グリンカ
歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

チャイコフスキー
ピアノ協奏曲第1番

ドヴォルザーク
交響曲第6番

指揮：清水醒輝
ピアノ：三船優子

入場無料
全席自由

※要入場整理券

2022年10月23日(日)

14:00開演 (13:00開場) ※会場が例年と異なりますのでご注意ください。

マエダハウジング安佐南区民文化センター

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

主催：広島市民オーケストラ／公益財団法人 日本交響楽振興財団

● チケット取扱

QRコードから電子配布チケット (PassMarket) をお申込み、または当日13時から配布する入場整理券をお求めのうえご来場ください。

● ご来場の皆様へ (新型コロナウイルス感染拡大防止対策ご協力をお願い)

会場内では必ずマスクをご着用ください。また、自治体等からの要請により公演を中止する場合があります。ご来場前に当団Webサイトをご確認ください。

● お問い合わせ 080-2929-6786 (団長：桂 健治)



PassMarket



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。
<https://jka-cycle.jp>

～スラヴの音楽～

チャイコフスキーとドヴォルザークは、同時代に活躍したロシアとチェコの作曲家である。この2人には「スラヴ行進曲」と「スラヴ舞曲」という同じ「スラヴ」を冠した有名な作品があるが、彼らにとって「スラヴ」とはその根源を成すものであった。

スラヴ人とは、スラヴ語派に属する言語を使う民族の総称であり、その起源は現在のポーランドからウクライナ北西部にまたがる地域とされている。そして、5～6世紀の民族大移動の頃から拡散し、現在はウクライナ、ロシア、チェコ、ポーランド、セルビア、ブルガリアなどに居住している。拡散の過程の中でその言語や文化・宗教は次第に各民族ごとに独自の特徴を持つようになった。よって、スラヴの音楽といっても多様ではあるが、他のヨーロッパの主な民族であるイタリア・スペインなどラテン系の情熱的な音楽や、フランス・ドイツなどゲルマン系の理知的な音楽に対して、スラヴ系の音楽は土俗的で憂愁を帯びた性質を持っている。

ドヴォルザーク(1841～1904)の交響曲第6番は、明るく田園的な美しさにあふれた作品である。その後続く第7、8、9番に比べて演奏頻度は決して多くはないが、粗削りな分、よりドヴォルザークのチェコ人・スラヴ人としての愛国的な血が感じられるのではないだろうか。

チャイコフスキー(1840～1893)のピアノ協奏曲第1番は、特に第1楽章の壮麗な序奏が有名であるが、ウクライナの民謡に基づいた主題など民族的な要素もふんだんに盛り込まれた作品である。

グリンカ(1804～1857)は、ロシア国民楽派の先達として初めて真のロシア的音楽を作ったといわれる作曲家である。彼の歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲は5分足らずの短い曲だが、弦楽器が高速で疾走する爽快な音楽である。

スラヴ人の民族意識を高め結集させようとする汎スラヴ主義が19世紀になって盛んになり、それは音楽的には国民楽派として結実した。しかし、政治的には統一と各民族の主体性を守る2つの矛盾した考えから、スラヴ民族間の数々の紛争を引き起こしてきた。その根の深さは我々の想像を超えるものかもしれないが、その音楽の求めるものは、民族の誇りとともに希望と平和であることは間違いない。

(インスペクター 藤井 孝宏)

広島市民オーケストラ HIROSHIMA SHIMIN ORCHESTRA

広島市民オーケストラの前身である『広島JMJオーケストラ』は、1979年に「第36回青少年音楽祭」が当地で開催されたことに伴い、設立をされたものです。

通常、音楽祭の終了と同時にそのオーケストラは解散するのですが、広島においては音楽祭終了後も、アマチュアのオーケストラとして活動を継続していくこととなりました。

1994年11月に開催された「第66回青少年音楽祭」の後、今まで以上に地域に密着した市民参加型のオーケストラとして音楽活動を展開してまいりたいという機運の高まりを受け、1995年その名称を『広島市民オーケストラ』と改めました。

団の音楽活動は40年を超えましたが、スプリングコンサートや定期演奏会、県内各所でのミニコンサートなど、これからも地域に根ざした音楽活動を続けていきたいと考えております。



指揮者 清水 醒輝 ピアノ 三船 優子

新型コロナウイルスに関するご来場者様へのお願い



マスク着用にご協力ください。



手洗いのご協力をお願いします。



アルコール消毒にご協力ください。



間隔を空けて並んでください。



体調不良時はお申し出ください。